

12月1日は「世界エイズデー」です。

世界エイズデーは、エイズのまん延防止と感染者に対する差別や偏見の解消を目的に、世界保健機関（WHO）が1988年に制定したもので、毎年12月1日を中心に、世界各国でエイズに関する啓発活動が行われています。

県では、これに合わせ、下記期間中、保健所でのHIV（エイズ）・性感染症に係る検査や相談の体制を拡充するとともに、周知啓発を行います。

保健所が実施するHIV検査と梅毒検査は、検査当日に結果がわかります。感染への不安をお持ちの方は、あなた自身と家族やパートナーのために、この機会に検査を受けましょう。検査や相談は無料かつ匿名で受けることができ、秘密は厳守されます。

1 各保健所における検査の拡充（11/27～12/12のいずれかで実施）

（1）日中の検査枠の拡充

- ・実施保健所：藤岡、太田、桐生、館林

（2）夜間における検査の実施

- ・実施保健所：渋川、伊勢崎、安中、富岡、吾妻、利根沼田、太田、館林

※検査は事前予約が必要です。各保健所で検査日時や項目が異なりますので、詳細は以下の県ホームページをご覧ください。（URL：<https://www.pref.gunma.jp/page/2561.html>）

※事前予約はウェブからも可能です。（URL：<https://www.pref.gunma.jp/page/213495.html>）

2 各保健所等における普及啓発活動

- ・保健所及び合同庁舎等での啓発ブースの設置やポスター掲示 等
- ・みどり市主催イベント「へるすぽフェスタ in MIDORI」での啓発ブースの設置 等
- ・高校生による世界エイズデー啓発キャンペーン（高校生が各学校や道の駅等で啓発グッズを配布します。）
- ・事業所やスキー場での啓発グッズの配布

3 県庁昭和庁舎のライトアップ

レッドリボンにちなみ、県庁昭和庁舎を赤くライトアップします。

- ・期間 11月24日～12月7日
- ・時間 午後5時～9時

※12月4～6日は、別のイベントがあるため、ライトアップしません。



レッドリボンとは、あなたがエイズに関して偏見をもっていない、エイズと共に生きる人々を差別しないというメッセージです。このレッドリボンの意味を知り、レッドリボンを身につけることによって、エイズのことをみんなで考えましょう。
出典 <https://api-net.jfap.or.jp/lot/whatRedribbon.html>